

第4章 地域の暮らしを守る安全安心都市

第1章 総合的な安全体制づくり

1. 消防

指 標	現況（実績等）		H27年度 の目標値	H32年度 の目標値
	年度	数値等		
住宅火災警報器の普及率	21	40.5%		100%
【計画内容】 住宅火災警報器等の設置の普及促進を図るとともに、住宅防火対策の推進に努めます。 【理由】 住宅火災による犠牲者を減らすため、住宅火災警報器の設置を推進する指標となる。				

指 標	現況（実績等）		H27年度 の目標値	H32年度 の目標値
	年度	数値等		
火災発生件数	21	61件		
【計画内容】 地域ごとの初期消火訓練等のもとより、災害時要援護者である高齢者や障がい者等を対象とした防災教室を開催するほか、様々な広報媒体を活用した効果的な防火啓発活動を充実します。 【理由】 防火対策の充実を図る指標となる。				

2. 救急

指 標	現況（実績等）		H27年度 の目標値	H32年度 の目標値
	年度	数値等		
救急救命等講習会参加人数	21	2,314人		
【計画内容】 尊い生命を救うため、救急自動車到着前にバイスタンダーによる応急手当が適切に実施されるよう、一般市民に対し応急手当の普及啓発とAEDの取扱いを含む救命講習の開催を推進するとともに、救急車の適正利用の周知に努めます。 【理由】 応急処置の普及、啓発に向け、救命講習の開催を推進する指標となる。				

指 標	現況（実績等）		H27年度 の目標値	H32年度 の目標値
	年度	数値等		
救急車現場到着時間	21	6.16分		
【計画内容】 年々増加傾向にある救急ニーズに対処するため、救急車両の更新、救急救命処置機器の導入、救急救命士資格者の養成、医療機関との密接な連携強化等救急体制の充実、強化に努めます。 【理由】 救急救命体制の充実を図る指標となる。				

3. 防災

指 標	現況（実績等）		H27 年度 の目標値	H32 年度 の目標値
	年度	数値等		
住宅の耐震化率	19	69.0%	90%	
【計画内容】 助成制度（特に民間建築物への助成）の策定を検討するとともに、高砂市耐震改修促進計画の実施を推進し、市民への耐震意識の向上を図ります。 【理由】 建築物の耐震化を推進する指標となる。				

指 標	現況（実績等）		H27 年度 の目標値	H32 年度 の目標値
	年度	数値等		
高砂市公共建築物耐震化率	20	67.3%	100%	
【計画内容】 助成制度（特に民間建築物への助成）の策定を検討するとともに、高砂市耐震改修促進計画の実施を推進し、市民への耐震意識の向上を図ります。 【理由】 建築物の耐震化を推進する指標となる。				

4. 防犯

指 標	現況（実績等）		H27 年度 の目標値	H32 年度 の目標値
	年度	数値等		
地域安全パトロール実施回数（年間）	20	381 回／年		
【計画内容】 地域ぐるみで防犯活動や環境浄化活動の充実を図るとともに、青色防犯パトロール車による啓発に努めます。 【理由】 パトロール実施率の向上により、安全なまちづくりを推進する指標となる。				

5. 交通安全

指 標	現況（実績等）		H27 年度 の目標値	H32 年度 の目標値
	年度	数値等		
交通事故発生件数 （高齢者事故発生件数）	20	850 人 （140 人）		
【計画内容】 高齢運転者標識（高齢者マーク）の使用促進と、高齢者マークを表示している自動車に対する保護義務の周知徹底を図ります。 【理由】 交通安全意識の高揚や交通安全施設の整備を推進する指標となる。				

第2節 安全で平和な市民生活支援

2. 消費生活

指 標	現況（実績等）		H27年度 の目標値	H32年度 の目標値
	年度	数値等		
生活科学教室参加者数	21	1,308人		
【計画内容】 消費生活センターと国民生活センターとを結ぶネットワークシステムを利用し、消費者事故に関する情報を収集・提供・活用することにより、消費者教育のより一層の推進を図ります。 【理由】 消費者教育の推進を図る指標となる。				

第5章 自然と調和した環境共生都市

第1節 快適な生活環境の充実

1. 水道

指 標	現況（実績等）		H27年度 の目標値	H32年度 の目標値
	年度	数値等		
鉛製給水管率	19	33.6%	↘	↘
【計画内容】 給水栓までの水質管理を強化し、貯水槽水道の管理の適正化に努め、鉛製給水管の更新に努めます。				
【理由】 安心して飲める安全な水道水を供給する指標となる。				

指 標	現況（実績等）		H27年度 の目標値	H32年度 の目標値
	年度	数値等		
料金収納率	20	94.5%	↗	↗
【計画内容】 料金体系（用途別料金制・口径別料金制）と水道料金水準の適正化に努めます。				
【理由】 持続可能な事業運営基盤の強化を図る指標となる。				

2. ごみ処理

指 標	現況（実績等）		H27年度 の目標値	H32年度 の目標値
	年度	数値等		
市民1人当りのごみ排出量 g/人・日	20	1,200 g/人・日	↘	↘
【計画内容】 ごみの分別品目の適正化・細分化を図り、分別品目ごとの資源化、適正処理を行います。				
【理由】 ごみ減量化を推進する指標となる。				

3. 下水道

指 標	現況（実績等）		H27年度 の目標値	H32年度 の目標値
	年度	数値等		
下水道普及率	21	89.0%	94.5%	↗
【計画内容】 平成27年度までに市街化区域の污水整備を完了し、平成28年度以降に市街化調整区域の整備を効率的に実施することをめざします。				
【理由】 污水処理対策を図る指標となる。				

3. 下水道

指 標	現況（実績等）		H27 年度 の目標値	H32 年度 の目標値
	年度	数値等		
下水道使用料の収納率	20	97.3%	98.5%	
【計画内容】 下水道事業については、中期経営計画及び公営企業経営健全化計画に基づき、健全化を図ります。 【理由】 下水道事業経営健全化を図る指標となる。				

4. し尿処理

指 標	現況（実績等）		H27 年度 の目標値	H32 年度 の目標値
	年度	数値等		
浄化槽設置費助成数（H6～21 累計）	21	537 基		
【計画内容】 下水道整備計画完了後においても、下水道未整備地域を対象に浄化槽設置費の助成を行います。 【理由】 水質汚濁の軽減を図る指標となる。				

第 2 節 環境保全による共生と循環

1. 地球温暖化対策

指 標	現況（実績等）		H27 年度 の目標値	H32 年度 の目標値
	年度	数値等		
年間のCO ₂ 排出量（市全域）	22or23	（実績値把握予定）		平成 2 年に比し、 25.0%以上減
【計画内容】 地球温暖化対策の推進に関する法律に基づき、市域全体で排出される温室効果ガス等を削減する対策の推進を目的とした計画を策定し、地域に密着した取組みを行います。 【理由】 地球温暖化対策として温室効果ガスを削減する指標となる。				

2. 地域環境の保全

指 標	現況（実績等）		H27 年度 の目標値	H32 年度 の目標値
	年度	数値等		
犬のふん放置防止対策事業 イエローカード作戦参加 団体数	21	89 団体	H21 年度からの累 計で 150 団体以上	H21 年度からの累 計で 200 団体以上
【計画内容】 生活環境の向上を図るため、地域の関係機関、諸団体と連携し、時代のニーズにあわせた地域ぐるみの生活環境づくりを推進します。 【理由】 生活環境の向上に向けた地域ぐるみでの活動を促進する指標となる。				

2. 地域環境の保全

指 標	現況（実績等）		H27 年度 の目標値	H32 年度 の目標値
	年度	数値等		
工場・事業場立入における規制基準適合率	20	97.6%	➔	➔
【計画内容】 高砂市環境保全条例等の環境関係法令及び環境保全協定を適正に運用します。 【理由】 発生源対策の強化を図る指標となる。				

第3節 安全で快適な都市基盤の整備

1. 土地利用

指 標	現況（実績等）		H27 年度 の目標値	H32 年度 の目標値
	年度	数値等		
都市計画法に基づく地区計画の決定数(累計)	21	3 地区	➔	➔
【計画内容】 地区特性に応じたまちづくりを誘導するため、適宜地区計画を都市計画決定するとともに、地区計画の内容を担保する条例の制定をめざします。 【理由】 地区計画を推進する指標となる。				

2. 交通施設

指 標	現況（実績等）		H27 年度 の目標値	H32 年度 の目標値
	年度	数値等		
都市計画道路整備率	20	58.1%	➔	59.5%
【計画内容】 都市計画道路沖浜平津線（小松原工区）の早期完成をめざすとともに、臨海部の脆弱な道路網を強化するため、高砂西港から市街地へのアクセス道路、隣接市との連携を図る道路などの整備を進めます。 【理由】 幹線道路を整備する指標となる。				

指 標	現況（実績等）		H27 年度 の目標値	H32 年度 の目標値
	年度	数値等		
市内駅の年間乗降客数	21	19,720 千人	➔	➔
【計画内容】 J R 山陽本線及び山陽電鉄の運行本数の増加など利便性向上に向け関係機関に働きかけます。 【理由】 鉄道交通の充実を図る指標となる。				

3. 公園・緑地

指 標	現況（実績等）		H27年度 の目標値	H32年度 の目標値
	年度	数値等		
市民一人当たり公園緑地面積	20	8.21 m ²		
<p>【計画内容】 防災機能も有する公園・緑地の面積の拡大に努めるとともに、経年劣化した公園施設の計画的な修繕を行うなど、安全性や防災性の向上に努めます。</p> <p>【理由】 公園・緑地の面積の拡大を図る指標となる。</p>				

4. 河川・港湾

指 標	現況（実績等）		H27年度 の目標値	H32年度 の目標値
	年度	数値等		
港湾貨物取扱量	20	約 560 万 t		
<p>【計画内容】 高砂西港の再整備など、高砂みなとまちづくり構想の実現に向けた取組みを進めます。</p> <p>【理由】 港湾の整備を図る指標となる。</p>				

5. 市営住宅

指 標	現況（実績等）		H27年度 の目標値	H32年度 の目標値
	年度	数値等		
市営住宅整備率	20	20.1%		
<p>【計画内容】 再生マスタープランを見直し、県の地域住宅計画との整合を図りながら、市営住宅の整備計画を策定し、整備を進めます。</p> <p>【理由】 市営住宅の整備を推進する指標となる。</p>				

6. 市街地整備

指 標	現況（実績等）		H27年度 の目標値	H32年度 の目標値
	年度	数値等		
土地区画整理事業実施面積（累計）	20	141.5 ha		
<p>【計画内容】 スプロール化が顕著な区域や密集市街地における良好な宅地の確保のため、土地区画整理事業、住環境整備事業、地区計画など、生活道路の改良を含む面整備手法を検討します。</p> <p>【理由】 良好な宅地を確保する指標となる。</p>				

7. 景観まちづくり

指 標	現況（実績等）		H27 年度 の目標値	H32 年度 の目標値
	年度	数値等		
景観形成事業（修景助成） 申請件数（累計）	21	3 件	↗	↗
<p>【計画内容】 景観形成地区指定のPRを図ります。</p> <p>【理由】 景観の保全・創造に向け、景観形成事業を推進する指標となる。</p>				

第6章 未来を拓き躍動する産業交流都市

第1節 伝統的、先端的な産業の振興

1. 農業

指 標	現況（実績等）		H27年度 の目標値	H32年度 の目標値
	年度	数値等		
遊休農地比率	21	19.3%	↘	↘
<p>【計画内容】 遊休農地の有効活用のために、市民農園開設など、国の農業施策の導入や、国の施策を補完する本市の現状に応じた事業創設に努めます。</p> <p>【理由】 遊休農地の解消を推進し、有効活用に努める指標となる。</p>				

2. 水産業

指 標	現況（実績等）		H27年度 の目標値	H32年度 の目標値
	年度	数値等		
漁獲量	19	約 495 t	↗	↗
<p>【計画内容】 海の保全活動を実施するため、漁業協同組合と連携し漁場の環境整備に努めます。 つくり育てる漁業の振興のため、種苗の生産、放流事業の拡充に努め、保護育成区域を設定するなど水産資源の確保を実施します。</p> <p>【理由】 漁業環境の整備、水産資源の確保を図る指標となる。</p>				

3. 工業

指 標	現況（実績等）		H27年度 の目標値	H32年度 の目標値
	年度	数値等		
工業製品出荷額	20	95,971,467 万円	↗	↗
<p>【計画内容】 地域技術活用ものづくり産業の市外、国外への流出を防ぐため、県及び高砂商工会議所と連携しつつ、事業所の状況を把握し、育成支援に努めます。</p> <p>【理由】 工業の振興を図る指標となる。</p>				

4. 商業

指 標	現況（実績等）		H27年度 の目標値	H32年度 の目標値
	年度	数値等		
年間販売額	19	11,651,690 万円	↗	↗
<p>【計画内容】 市内消費活性化事業の実施を推進します。</p> <p>【理由】 商業の活性化を図る指標となる。</p>				

4. 商業

指 標	現況（実績等）		H27 年度 の目標値	H32 年度 の目標値
	年度	数値等		
地域ブランド商品開発数	21	10	↗	30
【計画内容】 地域ブランド商品の開発と普及、啓発を進めていくことにより地元商業の活性化を促進します。 【理由】 商業を活性化するため地域ブランド商品の開発と普及を図る指標となる。				

第2節 勤労者対策の充実

1. 勤労者対策

指 標	現況（実績等）		H27 年度 の目標値	H32 年度 の目標値
	年度	数値等		
職業紹介ネットワーク登録事業所数	21	0 事業所	↗	↗
【計画内容】 安定した雇用の場を確保するため、地域産業の振興はもとより、企業誘致や資金調達などの事業者への支援及び就労支援を目的とするネットワーク構築について、地域の事業所及び県や公共職業安定所等の関係機関と連携し雇用の拡大に向けた取組みを行います。 【理由】 雇用の確保に向けた就労支援を推進する指標となる。				

第4節 地域資源を活かした観光の振興

1. 観光

指 標	現況（実績等）		H27 年度 の目標値	H32 年度 の目標値
	年度	数値等		
観光客入込み数	20	140 万人	180 万人	200 万人
【計画内容】 市内各神社での秋祭りや観月能といった伝統文化を観光資源としてとらえるとともに、謡曲「高砂」をキーワードとして内外へのPRを推進します。 【理由】 観光資源の開発とともに、集客を促す指標となる。				

2. 地域交流

指 標	現況（実績等）		H27 年度 の目標値	H32 年度 の目標値
	年度	数値等		
情報発信数	22or23	(実績値把握予定)	↗	↗
【計画内容】 まちの魅力を再発掘、再発見し、まち全体のブランド化を図るとともに、新しい事業プロモーションを行い、高砂市のイメージアップにつながる多様な情報についてホームページ等を通じて積極的に発信します。 【理由】 市のイメージアップに向け積極的な情報発信を行う指標となる。				

第7章 親しみある簡素で開かれた地域経営都市

第1節 効率的な執行体制の整備

1. 行財政運営

指 標	現況（実績等）		H27年度 の目標値	H32年度 の目標値
	年度	数値等		
実質公債費比率 （健全化判断比率）	20	11.3%	→	↘
【計画内容】 市としての自治と自立性を保つため、地方公共団体の財政の健全化に関する法律で示される指標の達成はもちろんのこと、市民病院改革プランの着実な遂行や土地開発公社経営健全化計画の実施など、真の財政健全化に向けた課題に集中的に取り組めます。				
【理由】 財政運営の健全化を図る指標となる。				

指 標	現況（実績等）		H26年度 の目標値	H32年度 の目標値
	年度	数値等		
第4次行政改革大綱 実施計画効果額	22 ～26	14,007,470千円	↗	/
【計画内容】 行政改革大綱に基づく実施計画を事項・項目ごとに進捗管理し、未達成のものについてはフォローアップを徹底し、必要に応じて新たな項目を設定しつつ、簡素で効率的な行政の確立をめざします。				
【理由】 行政改革大綱実施計画を推進する指標となる。				

指 標	現況（実績等）		H27年度 の目標値	H32年度 の目標値
	年度	数値等		
収納率（市税現年度課税 分）	20	97.9%	↗	↗
【計画内容】 受益者負担の適正化、税・保険料等の徴収率の向上など歳入の確保に努め、歳入に見合った歳出構造の構築に努めます。				
【理由】 市税収納率向上による財政運営の健全化を図る指標となる。				

2. 組織・人事管理

指 標	現況（実績等）		H27年度 の目標値	H32年度 の目標値
	年度	数値等		
職員数 （市民病院除く）	21	838人	↘	→
【計画内容】 適正な定員管理の推進を図るとともに、適材適所の人事配置を推進します。				
【理由】 人事管理の適正化を図る指標となる。				

3. 事務管理

指 標	現況（実績等）		H27 年度 の目標値	H32 年度 の目標値
	年度	数値等		
施設の統廃合数	22or23	(実績値把握予定)	5 箇所	
<p>【計画内容】 内部事務の見直しを徹底するとともに、施設のあり方を検討し適正な活用に努めます。</p> <p>【理由】 事務事業を見直し、施設のあり方を検討し適正に活用する指標となる。</p>				

第2節 広域連携、情報化の円滑な推進

2. 情報施策

指 標	現況（実績等）		H27 年度 の目標値	H32 年度 の目標値
	年度	数値等		
高砂市ホームページアクセス件数	20	299,078 件		
<p>【計画内容】 より多くの市民が、新鮮な情報をいつでも、どこからでも得ることができるホームページの充実に向け、動画配信など新たなコンテンツの充実を図ります。</p> <p>【理由】 ネット社会が充実するなか、市政運営に関する情報受発信の充実を図る指標となる。</p>				